

本施工要領書は、モジュール 1 枚に対してアルミ金具 6 個で固定することを想定し作成しております。
モジュール 1 枚に対するアルミ金具の固定数は、設置案件により異なりますので事前にご確認下さい。

2. 施 工 手 順

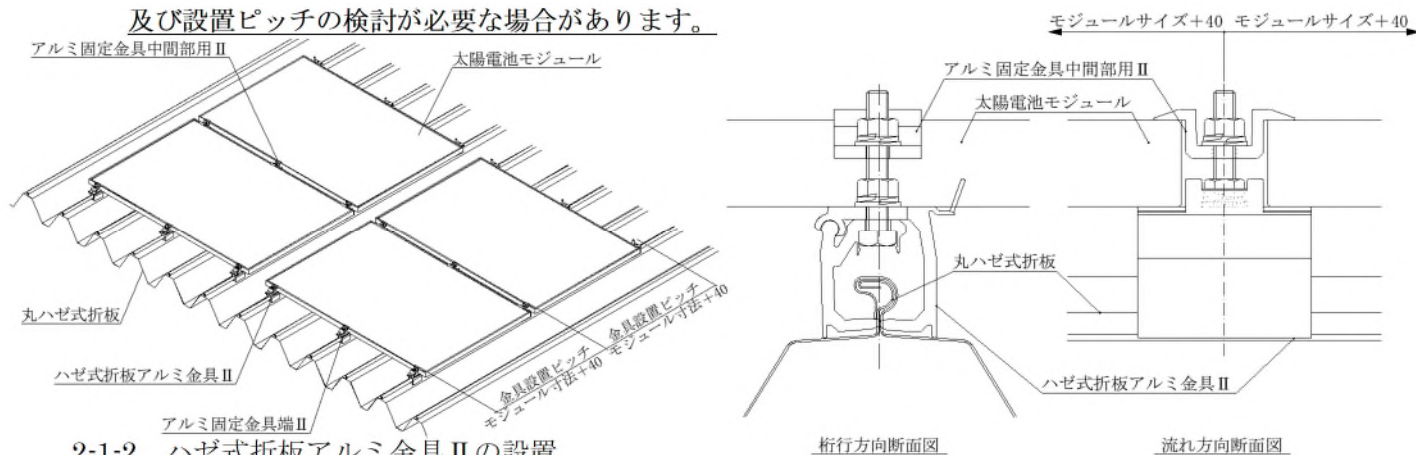
※一部、太陽電池モジュールをモジュールと略します。

2-1. ハゼ式折板アルミ金具Ⅱ及びハゼ式折板アルミ金具ⅡH30(以下、ハゼ式折板アルミ金具Ⅱ)の設置 (※イラストは、全て丸ハゼ式折板、六角ナットとなります)

2-1-1. ハゼ式折板アルミ金具Ⅱの設置位置

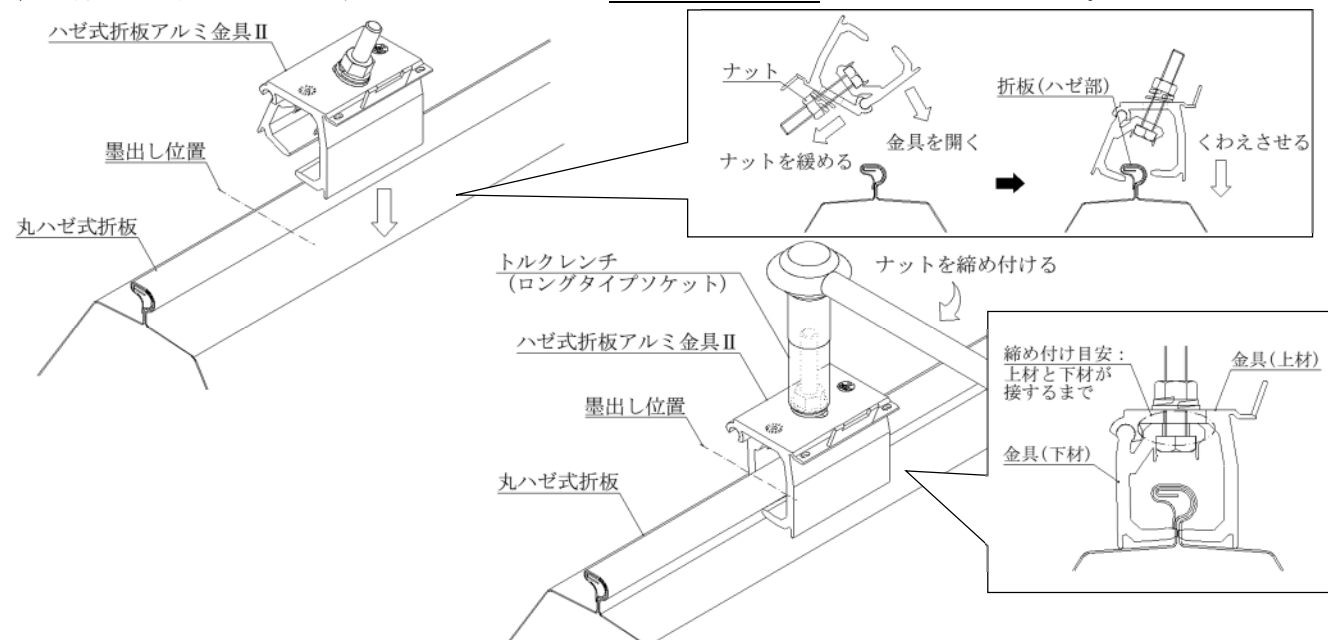
ハゼ式折板アルミ金具Ⅱの**設置ピッチ**は、基本的には**流れ方向がモジュール寸法+40**です。下図設置例を参考に墨出しを行ってください。

※設置する**モジュールフレームに突起がある場合やフレームが複雑な形状をしている場合には、取付可否及び設置ピッチの検討が必要な場合があります。**



2-1-2. ハゼ式折板アルミ金具Ⅱの設置

ハゼ式折板アルミ金具Ⅱの上面のナットをゆるめて金具を開き、折板のハゼ部をくわえさせてから墨出し位置に合わせ上面のナットを規定の締め付けトルク **21.5～24.5N・m** で締め付けてください。



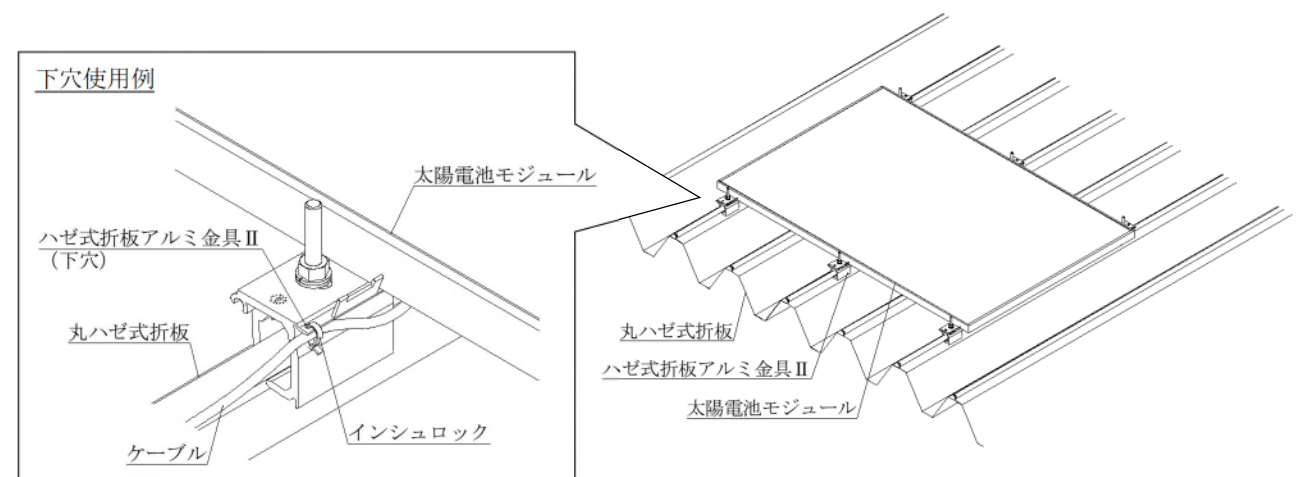
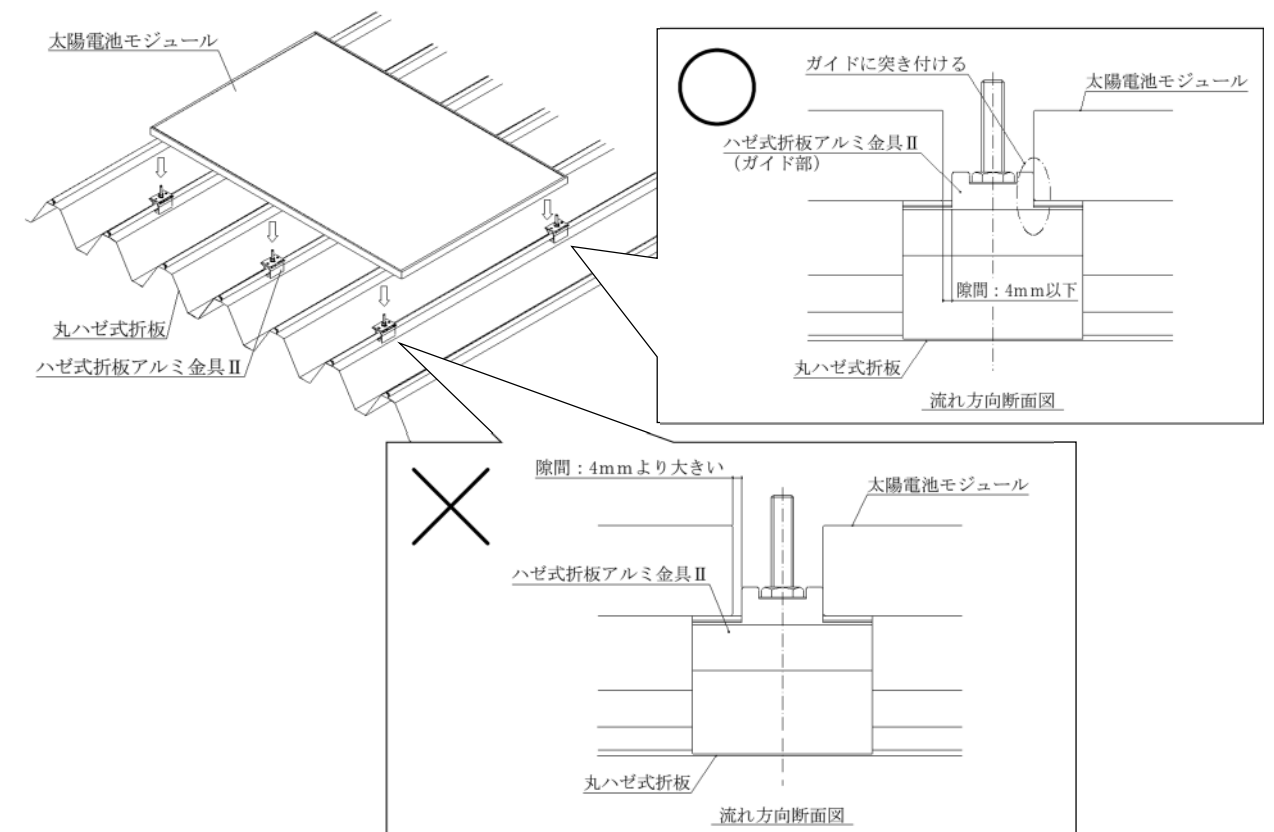
- ⚠ 注意 インパクトドライバ等の電動工具は瞬時に高いトルクがかかりやすく、トルク管理が困難なため、使用する場合は予め試験施工でボルトナットの焼き付きやネジ山潰れがない締め付け具合を確認し、お客様の判断のもと不具合のないようにご対応ください。
- ⚠ 注意 締め付け過ぎの場合、ボルトナットのネジ山潰れ・金具の変形など破損の原因となる恐れがあります。締め付け不足の場合、金具がずれて、落下・飛散の原因となる恐れがあります。
- ⚠ 注意 施工にはロングタイプのソケットが必要です。(ボルトの出寸法目安：55mm)
- ⚠ 注意 折板屋根のハゼが正しく締められていない場合は金具取り付け前に是正してください。
- ⚠ 注意 ナットを締め付けた状態で水平になり安定する向きで、流れ方向は向きを揃えて取り付けください。

2-2. モジュールの設置（仮置き）

ハゼ式折板アルミ金具Ⅱのガイド間にモジュールを落し込み仮置きします。

設置(仮置き)に際しては、モジュールの水下側又は水上側一边をハゼ式折板アルミ金具Ⅱのガイドに突き付け、もう一边がハゼ式折板アルミ金具Ⅱのガイド内に入るように設置(仮置き)してください。

ハゼ式折板アルミ金具Ⅱの下穴(長孔 3.5×6mm)は、配線の固定等に利用してください。



- ⚠ 注意 モジュールを設置する際に、ハゼ式折板アルミ金具Ⅱのボルト等によりモジュール裏面を傷付けないようにしてください。
- ⚠ 注意 モジュールを設置する際に、配線の挟み込みには注意してください。
- ⚠ 注意 モジュールとハゼ式折板アルミ金具Ⅱのガイド間に 4mm より大きな隙間がある場合は、ハゼ式折板アルミ金具Ⅱの位置を調整してください。
- ⚠ 注意 ケーブルがアルミ金具の端部へ接触する可能性がある場合には、ケーブルに傷が付かないように保護してください。傷が付くことで、漏電や感電する恐れがあります。

